

令和3年度

京都御池中学校生徒保護者アンケート

結果と考察

[アンケート調査実施時期]

生徒アンケート並びに保護者アンケートともに7月と12月に実施。

[アンケート結果の検証について]

教職員研修で検証を行った。けやきプロジェクト理事会での検証はコロナ禍のため実施せず。

生徒アンケートと保護者アンケートの比較

今年度もコロナ禍の中、多くの学校行事が中止や規模を縮小した形での実施となった。けやきプロジェクトの実施も十分に行うことができない1年であった。

その中でも8割以上の生徒、保護者が「楽しく学校に通うこと」「自ら進んで学習すること」の項目で、できている(実現出来ている、やや実現できている)と答えている。

「ひとりひとりが大切にされること」の項目においては、生徒は3学年とも9割以上ができていますと答えている。また保護者のアンケートでも8割ができていますと答えている。

けやきプロジェクトのボランティア活動などはできなかったため、「地域の行事にボランティアとして参加すること」という項目では、4割程度の生徒が「できている」と答える程度にとどまった。

コロナ禍で学校行事などに保護者が参加する機会が少なくなった分、ホームページで学校での活動を多く紹介したこともあり、「ホームページを通して、けやきプロジェクトなどの活動がわかること」では、6割程度の保護者ができていると答えている。

まとめ

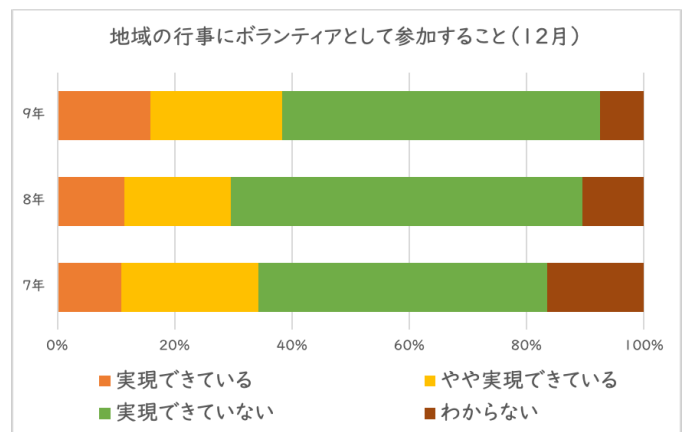
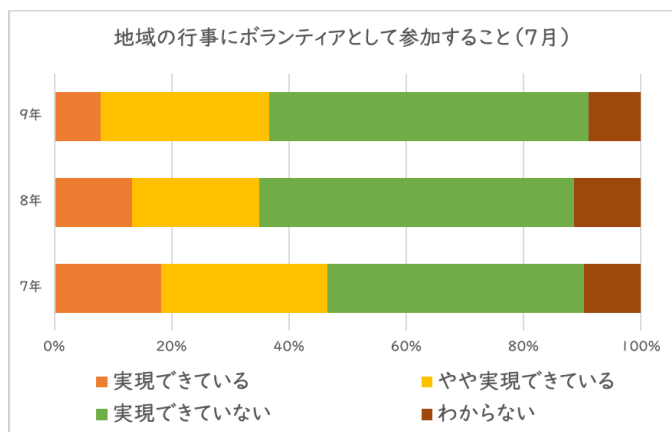
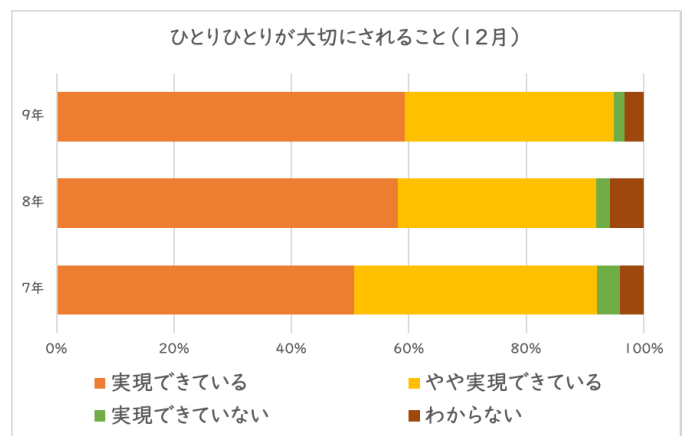
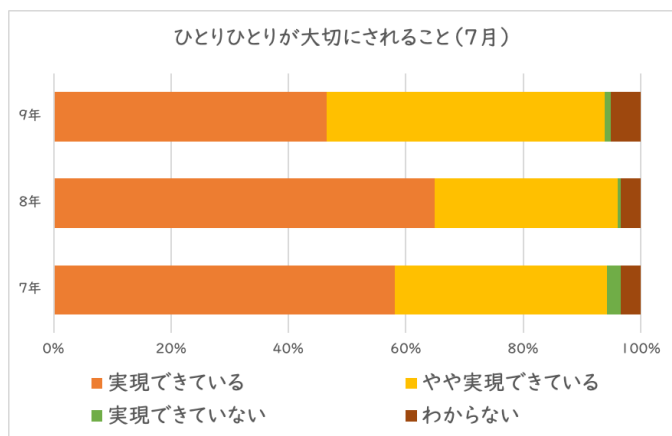
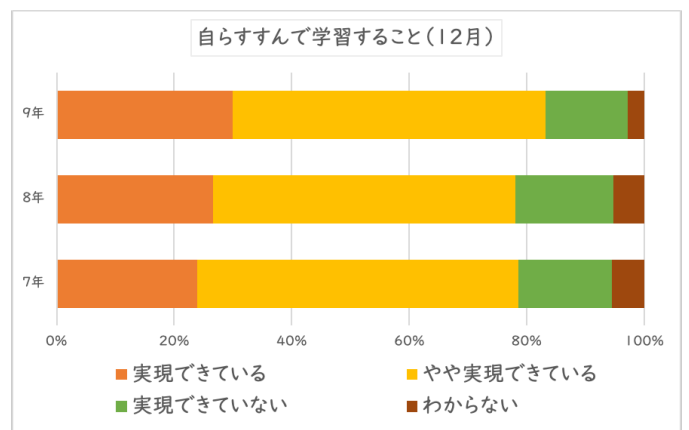
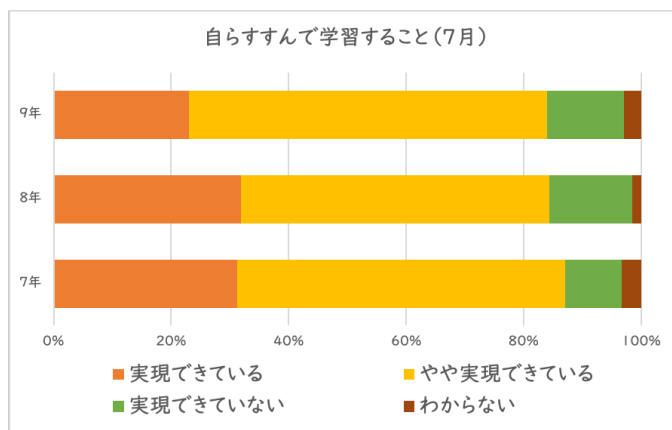
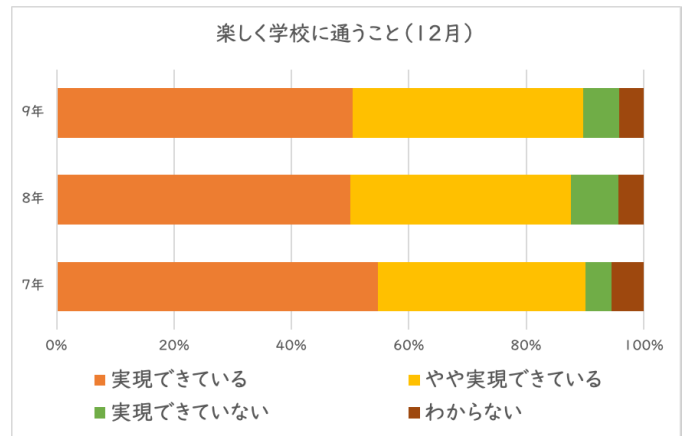
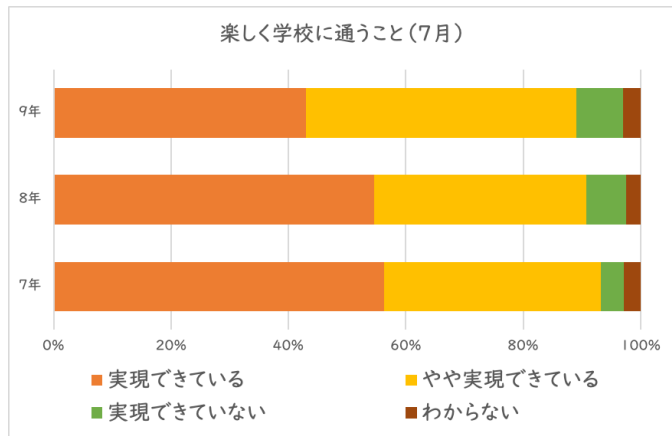
生徒アンケートと保護者アンケートの結果からおおむね「できている」の回答が多く、引き続き「信頼される学校づくり」ができていると考えられます。今後もアンケートなどをインターネットを介して実施したり、PTAの書類をPDFで配布したりしていきます。1人1台のタブレットが配布されたこともあり、ペーパーレス化をのぞむ声は多く、今年度も授業や週末課題などで活用してきました。持ち帰りに際して、荷物が重くなるなどのコメントもいただいています。また、家のタブレットやコンピュータを使いたいという声もあります。現在のところ学校で配布されているタブレットを使用することになっています。変更などがありましたらお知らせします。

地域との関係づくりを目指す「けやきプロジェクト」の取組がほとんど中止になりました。

次年度は、感染拡大防止を考慮した取組を模索しています。次年度も地域・保護者の皆様からのご意見をいただき、「信頼される地域の学校」づくりを目指して、教育活動を推進していきます。

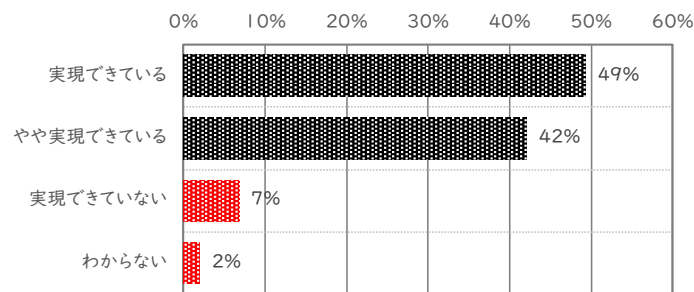
今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

生徒アンケート

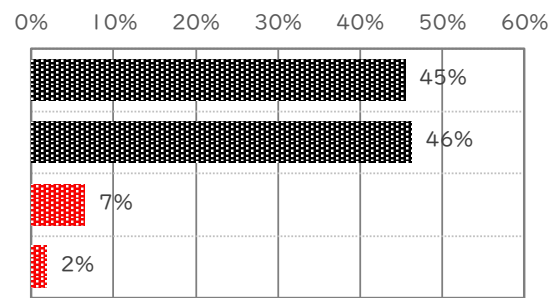


保護者アンケート

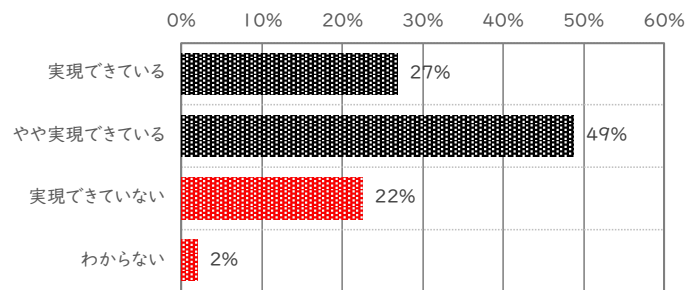
子どもが楽しく学校に通うこと（7月）



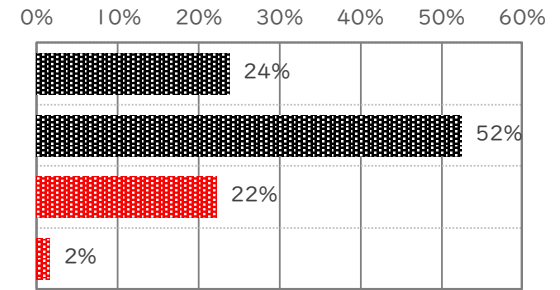
（12月）



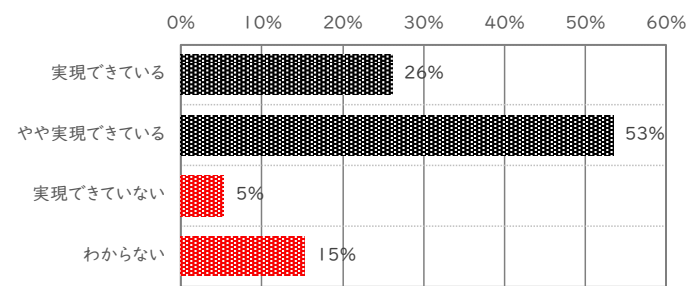
子どもが自らすすんで学習すること（7月）



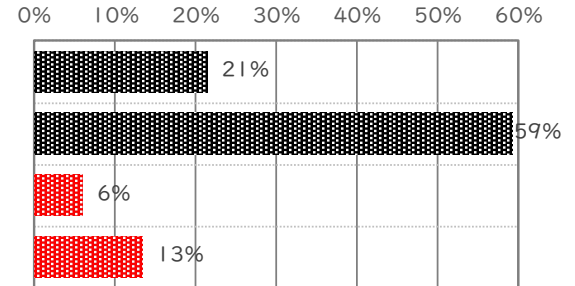
（12月）



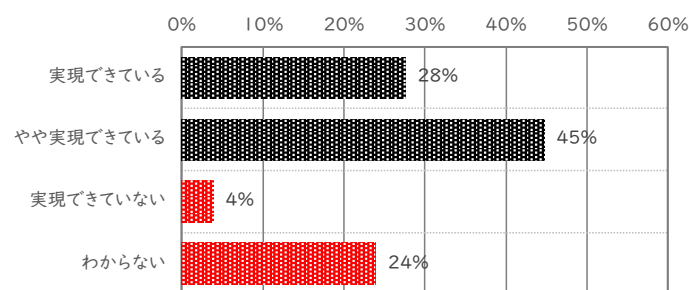
学校がひとりひとりを大切にした
教育活動を行うこと（7月）



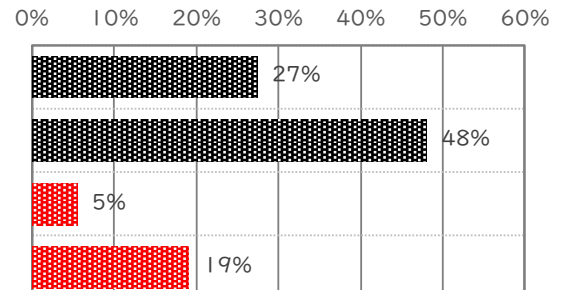
（12月）



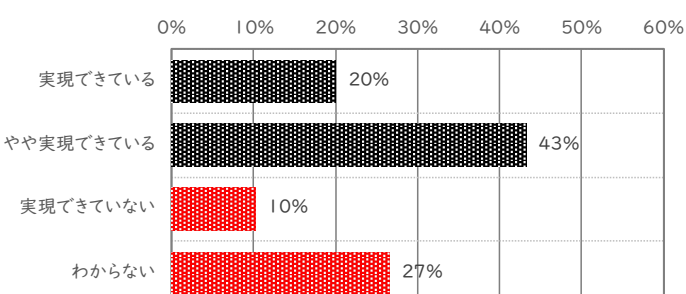
学校運営協議会（けやきプロジェクト）をもち、
保護者・地域・学校が一体となった教育活動を
進めていること（7月）



（12月）



学校からの情報などを通して、けやきプロジェクトの
活動がわかること（7月）



（12月）

